

学校だより

20号

同志小

どうしきわあ

令和3年1月12日
校長：金城光明



○あいさつの授業を通して

昨年12月、各学級で「あいさつの授業」を行いました。あいさつは、城東小学校全校児童、職員で4月から取り組んできました。

4月当初は、私(校長)があいさつをしても「おじぎだけする」「何もしないで通りすぎる」子ども達もいたのが現状でした。ところが、学校全体で取り組んでいくうちにどんどん声を出して「おはようございます」「さようなら」とあいさつする子ども達が増えてきました。それには、企画委員会や生活委員会の力も大きいです。あいさつ専門を設け、子ども達が意欲的に児童玄関や中央階段等でのあいさつに取り組んだ成果です。

あいさつの授業では、児童に感想を書いてもらいました。各学年、あいさつを取り組んだ意味、そして、あいさつを取り組んだ成果も肌で実感できたようです。

12月の児童アンケートでもかなりの評価が出ています。1学期と比較しても児童のあいさつに関する自覚もかなり高くなっています。これからも継続してあいさつ運動を行っていきます。



☆2通の年賀状

校長先生・城東小学校の先生方宛に5年生の児童から2通の年賀状が届きました。

年賀状には、「あけましておめでとうございます 感染対策」そして、今年の干支である丑が描かれていて、しっかり口ナ対策のマスクをしていました。

もう、1通も丑や廻、餅つきのイラストが上手に描かれていました。

年明けからとてもさわやかな気持ちになりました。



今年は、たくさん笑つて楽しモー。



☆書き初め大会①(4年生)

1/6(水)に各学年フロアで書き初め大会が行われました。

各学年、課題の字を一生懸命、真剣な顔つきで取り組んでいました。



☆書き初め大会②(5年生)

